

補助金見直し基準チェックシート（第2次実行計画）

28

長寿課

補助金の名称 (規則・要綱名)	老人クラブ連合会補助金		
	西尾市老人クラブ連合会補助金交付要綱		
補助事業の概要 及び交付先	老人クラブ会長に研修会や教養講座を開催することにより、リーダーを育成し地域の活性化及び健康の増進を図る。その事務局である社会福祉法人西尾市社会福祉協議会に補助を行う。		
補助金の額	平成28年度決算	平成29年度予算	平成30年度予算
	2,350,216円	2,293,000円	2,233,000円
分類	形態による分類	期間による分類	目的・性格による分類
	国県協調補助金	継続的補助金	団体運営費補助金
交付期間	開始年度	S62	終了年度(予定) 未定
見直し基準 1 共通事項	ア 社会情勢の変化により補助目的は適切か		適切
	イ 市が補助すべきものか		補助すべきもの
	ウ 補助対象となっている経費の使途は明確か		明確
	エ 会計処理・実績報告が正確に行われているか		適切(2017/04/10受理)
2 個別事項 (1) 団体運営費	ア 少額の補助金か		年間10万円超
	イ 翌年度繰越金は補助金の額を上回っていないか		上回っていない
	平成26年度繰越金	平成27年度繰越金	平成28年度繰越金
	610,259円	825,777円	1,217,725円
	ウ 食糧費・旅費の割合は30%をこえていないか		超えていない
	エ 事業費補助金に切り替えられないか		検討していない
	※ 検討していない理由	運営をするための補助金であるため。	
(2) 補助対象経費	補助対象経費の3分の1以内か		3分の1以上である
	※ 補助対象経費の額	2,350,216円	
(3) 人件費補助金 (積算内訳)			
3 今後の方向性	現行のまま補助を継続		
4 終期の設定	補助金交付要綱等に終期を設定しているか		設定していない

補助金見直し基準補足調査票（第5次実行計画）

28

長寿課

補助金の名称 (規則・要綱名)	老人クラブ連合会補助金	
	西尾市老人クラブ連合会補助金交付要綱	
①総合計画施策コード	章による分類	4 健康・福祉 安心できる暮らしを支える健康・福祉のまちづくり
	項による分類	3 高齢者福祉
	施策内容による分類	4 介護予防と生きがいづくり
②市長マニフェスト		
③補助の終了年度までの目標を記載してください。 (可能な限り数値的な目標を記載)	各老人クラブ会長に研修や教養講座を開催することにより、リーダーを育成し地域の活性化及び健康の増進を図る。	
	上記目標は、適切な目標が設定されているか。	設定されていない
④目標に対する進捗状況及び進捗率を記載してください。	老人の社会活動を促進するため老人クラブに対する指導事業及び、老人の幅広い社会活動促進のための諸事業を行う 75%	
	補助の終了年度までの目標を達成できているか。	進捗が見られる
⑤補助の恩恵を受ける人(受益者)を記載してください。	概ね60歳以上高齢者	
	市税の使い道として、受益者に偏りはないか。	偏りはない
⑥補助金の交付先を記載してください。	老人クラブ連合会	
⑦社会ニーズ、優先度、補助の効果、メリットなどについて記載してください。	老人クラブのリーダー育成及び資質の向上と新規活動の開拓、活動の組織化を図る	
	上記内容は、公益性の観点からどうか。	メリットがある
⑧補助団体等の補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などを記載してください。	老人クラブの参加による行催事を開催し、老人クラブ間の連携と意識の向上及び地域の高齢者との交流を通じた仲間づくりの促進並びに他世代との交流を図る。	
	上記内容は、補助金の交付先として適格か。	適格である
⑨要綱等の制定年月日は何時ですか。	制定年月日	昭和62年04月01日
	改定年月日(最終)	平成15年04月01日

補助金見直し基準補足調査票（第5次実行計画）

28

長寿課

項目		平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算	
補助金の額等	補助金支出額	2,350,216円	2,285,776円	2,233,000円	
	補助件数	1件	1件	1件	
	財源	国庫県費	1,279,000円	1,236,000円	1,155,000円
		その他			
		一般財源	1,071,216円	1,049,776円	1,078,000円
国庫県費等の名称					

補助金等検討委員会の評価

目標	達成度	公平性	公益性	妥当性	効率性	適格性
成果目標(指標)は適切な目標(指標)か。	目標を達成できているか。実現に近づいているか。	受益者は、公平性の観点から偏りはないか。既得権益化していないか。	社会ニーズ、優先度、補助の効果などは、公益性の観点からどうか。	成果を下げることなく、他の主体・実施方法を検討する余地はないのか。	手法改善等により、成果を下げずに効率的な交付となっているか。	補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などは、適格性の観点からどうか。
C	C	C	D	D	D	D
評価結果	補助金等検討委員会		補助金検討委員会からのコメント			
	廃止検討		60代や70代の高齢者が元気に活躍する時代に変革している。高齢者施策を見直し、高齢者が活躍できるような補助金を検討していただきたい。			
補助金等検討委員会の主な意見						
老人クラブの会員数等を鑑み、抜本的な見直しを検討していただきたい。						
老人クラブの加入要件を時代に合ったものにしていただきたい。						
高齢者と若者などが交流するような事業が必要と考える。						
高齢者が自主的に活動する団体への補助を検討していただきたい。						